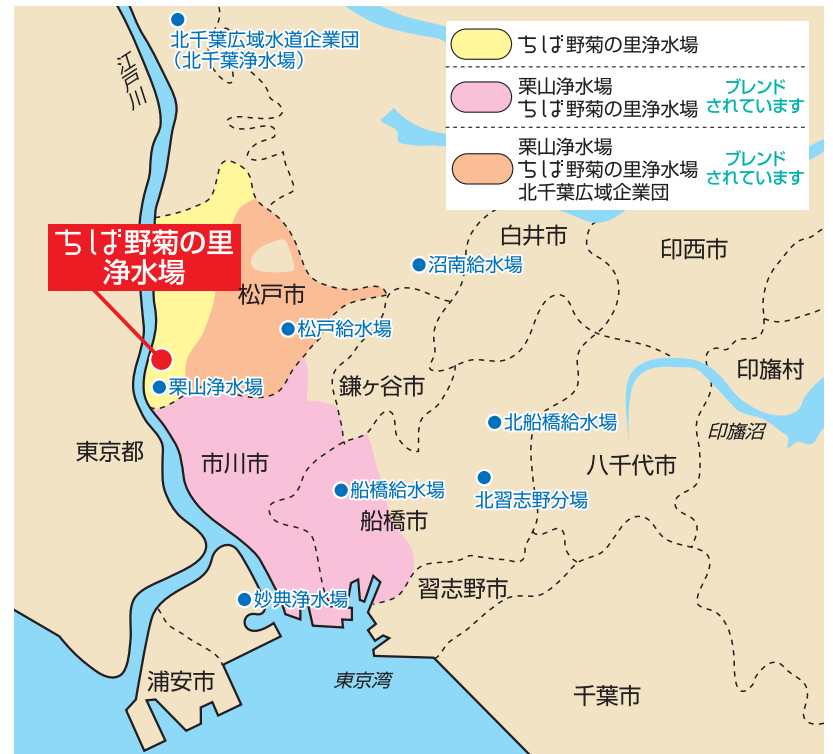


# ちば野菊の里浄水場が完成し通水を開始しました!



ちば野菊の里浄水場は、昭和15年に稼働した古ヶ崎浄水場に代わる施設として、平成14年から本格的に建設工事に着手し、平成19年10月に1日あたり6万m<sup>3</sup>の給水能力を持つ浄水場として完成しました。

給水区域は松戸市の一部及び栗山浄水場を経由して市川市、船橋市の一部です。\*古ヶ崎浄水場は9月30日をもって通水終了となります。



**所在地** 松戸市栗山478-1 **敷地面積** 12.5ヘクタール  
**水源** 利根川水系 江戸川 **給水能力** 60,000m<sup>3</sup>/日  
**給水区域** 松戸市、市川市及び船橋市の各市の一部

「ちば野菊の里浄水場」の名称は、公募を行い地元町会代表や松戸市にも審査に加わっていただき決定しました。

千葉県出身である伊藤左千夫の「野菊の墓」に因んだもので、野菊は松戸市の「里の花」に指定されており、市民に親しまれています。

なお、浄水場から北へ500mほどはなれた公園に、「野菊の墓文学碑」が建造されています。

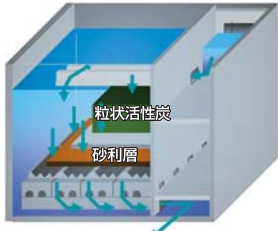
## 高度浄水処理施設

オゾン処理と生物活性炭を組み合わせた高度浄水処理は、オゾンの強力な酸化力でかび臭物質や農薬などを分解し、残ったものは生物活性炭で除去する方法です。

生物活性炭は、活性炭の中に微生物を繁殖させ、その微生物の力を借りてかび臭や、農薬、トリハロメタンの原料となる有機物を除去する方法です。



オゾン発生器



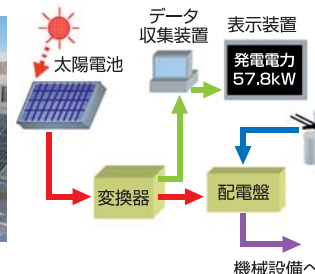
活性炭吸着池構造図

## 太陽光発電設備

水を送り出すポンプの入った建物屋上には、太陽光を利用して発電するソーラーパネルが324枚設置してあります。これにより、一般家庭約16軒分の電気が節約できます。また、マリンスタジアム6個分の植林をしたと同じくらい二酸化炭素の排出が削減できる計算です。



太陽電池パネル



## PFI事業

排水処理施設は、ちば野菊の里浄水場と栗山浄水場の浄水処理で発生する汚泥を濃縮脱水処理する施設で、PFI事業で行っています。



PFI事業

## ちば野菊の里浄水場の通水記念見学会

新しくできた浄水場を見学できるチャンスです!

- 【日 時】** 第1回:平成19年10月28日(日)午後1時30分から午後3時まで  
 第2回:平成19年10月29日(月)午後1時30分から午後3時まで(2日間実施)
- 【集合・解散場所】** ちば野菊の里浄水場(松戸市栗山478-1)正面玄関前  
 現地集合・現地解散です。
- 【最寄り駅】** 1.北総線「矢切」駅下車 徒歩20分  
 2.総武線市川駅より「松戸車庫行」行(京成バス1番のりば)にて「栗山」下車 徒歩20分
- 【募集人数】** 各回100名 合計200名(応募多数の場合は抽選)
- 【参加費用】** 無料
- 【対象者】** 県民の皆さま
- 【申込方法】** 往復はがきに次の事項を記入の上、下記のあて先までお送りください。  
 1.希望日(28日か29日のどちらか1日)  
 2.申し込み者全員の住所、氏名、年齢、電話番号  
 3.返信用はがきのあて先
- 【あて先】** 〒262-8512 千葉県水道局「ちば野菊の里浄水場通水記念見学会」係  
 ※郵便番号の記入により、水道局の住所は記入不要です。
- 【締め切り】** 平成19年10月12日(金)消印有効  
 ※雨天決行します。  
 ※駐車台数に限りがあるため、なるべく乗り合わせでご来場ください。
- 【問合せ先】** 電話043-211-8685(浄水課)

